

(一次の大會議案文により説明す)

主文一 新件極端論、小件引下げ、激免請求権を根幹とする  
完全小作法を即時制定すべし

理由一 小作争議の逐年的激増傾向は依然たる農民貧困の増大  
から來るのである。

實行方法一 社會大衆黨と協力し實現に邁進する

五、國債利子二箇年支拂停止の件 鈴木 基 信 説明

(一次の大會議案文により説明す)

主文一 財政危機と下層國民窮乏を打開するため金融財政の占  
有なる百億國債の利子を尙ふ二箇年支拂ひ停止すべし

理由一 百億國債の利子六億二箇年で十二億はラクラクと大ブ  
ルジョアの懐中に飛込みつつあるこの支拂を二年半停止し  
農村經濟更生の資金に充當せしめようとするものである

實行方法一 社會大衆黨、各労働團體と協力し大衆的署名請願  
運動の形式による

六、産業組合対策の件 佐 保 高 説明

主文一 二次の大會議案文により説明す  
全文一 産業組合員は各町村産業組合に集團的に加入し積極的  
に利用すべし

理由一

(1) 政府は産業組合を農村經濟更生計劃における農村經濟の  
中樞機関として農事實行組合の團體加盟を認める等の助  
長策をとり、産組中央會は五箇年計劃によつて勤勞農民  
本位の補充策をとつてゐる。

だが産業組合法の規定は組合を取引の法律形式によつて  
分離し事業を限定し政府の監督下においてさへも、産組  
の歴史は殆んど信用組合中心であり、農村有産階級、遊